

TT-Formula Racing for SUZUKI GSX-R150 Part No:13-62-01

OVER
Racing

13-62-01/202210A1

この度はオーヴァーレーシング製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
製品の取り付けは、お買い上げ販売店様、または十分な取り付け技術のある方が行ってください。
また、締め付けトルク値や純正部品の取扱いは車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に行ってください。



お願い：
製品の取り付けについて、お電話でのご説明は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のある
オートバイ販売店様や、お買い上げになった販売店様へまずはお相談ください。

ご注意：

- ①作業中はエンジンを必ず止めて、完全に冷めた状態で作業を行ってください。
- ②仮組みを行い、取り付け位置の確認を行ってください。
- ③作業後は増し締め点検後、試運転を行ってください。試運転後の点検も必ず行ってください。
- ④出荷前に、全品差込チェックを行っています。差込口にスリ傷がある場合がございますが、ご理解をお願いします。特に焼色のついた商品におきましては傷が目立つことがありますが、品質上問題ございません。
- ⑤正しい取付け、使い方などを守られない場合、商品の品質については保証いたしません。
また、当社は商品の品質についてのみ責任を負うものであり、それ以外のどのような事柄にも責任を負いません。

同梱パーツリスト

	パーツ	Part	詳細/Spec	数/Qty
①	エキゾーストパイプ	Exhaust pipe		1
②	サイレンサー	Silencer		1
③	マウスピース	Mouthpiece	MM12110	1
④	フランジ	Frange	MF48000 GSX-R150	1
⑤	サイレンサーブラケット	Silencer brakcet	MS11111	1
⑥	サイレンサーバンド	Silencer band	Mini TT	1
⑦	アルミカラー	Alminium collar	Φ24xΦ8.5xL15	1
⑧	キャップボルト	Socket cap bolt	M8x35	1
⑨	キャップボルト	Socket cap bolt	M8x20	2
⑩	ワッシャー	Washer	M8	4
⑪	ロックナット	Lokcing nut	M8	1
⑫	エンドバッフル	Buffle	MB00062	1(組み込み済)
⑬	ボタンボルト	Dome head bolt	M6x10	1(組み込み済)
⑭	スプリングワッシャー	Spring washer	M6	1(組み込み済)
⑮	ナット	Nut	M6	1(組み込み済)
⑯	マフラスプリング	Spring	L77	4

*上記パーツリストを参照の上、商品の梱包内容をご確認ください。
*エキゾーストガasketは付属されません。メーカー純正又は同等品をご用意ください。

取り付け方法

1. サービスマニュアルを参考に純正マフラー、タンデムステップブラケットを取り外します。
必要に応じてカウル類を取り外してください。
2. ⑤サイレンサーブラケットをシートレール、タンデムステップブラケット取り付け部に取り付けます。(図3参照)
⑨M8x20 キャップボルト、⑩M8 ワッシャを使用して仮止めします。
3. ④フランジを使用して③マウスピースをエンジンに取り付けます。
固定には純正ボルトを使用します。(図1参照)
④フランジの表裏に注意してください。スプリング取り付け穴が水平になるように取り付けます。
* 本製品にはガスケットは付属されていません。純正または同等の新品をご用意ください。
4. ③マウスピースに①エキゾーストパイプを差し込みます。
基本的にガスケットは不要ですが、排気漏れ等ある場合は液体ガスケットを塗布してください。
5. ②サイレンサーを①エキゾーストパイプに差し込み、
⑥サイレンサーバンド、⑦アルミカラー、⑧M8x35 キャップボルト
⑩M8 ワッシャ、⑪M8 ロックナットを使用して
⑤サイレンサーブラケットに仮止めします。(図3参照)
サイレンサー、アルミカラー、ブラケットの順に、ブラケットに
対してサイレンサーが外側になるように取り付けます。
6. ⑬マフラーズプリング、O2 センサーを取り付けます。(図2、3参照)
*O2 センサー取付け時は、配線がねじれていたり強く曲がって
いたりしないよう十分に注意してください。

7. 取り外したカウル類を取り付けます。

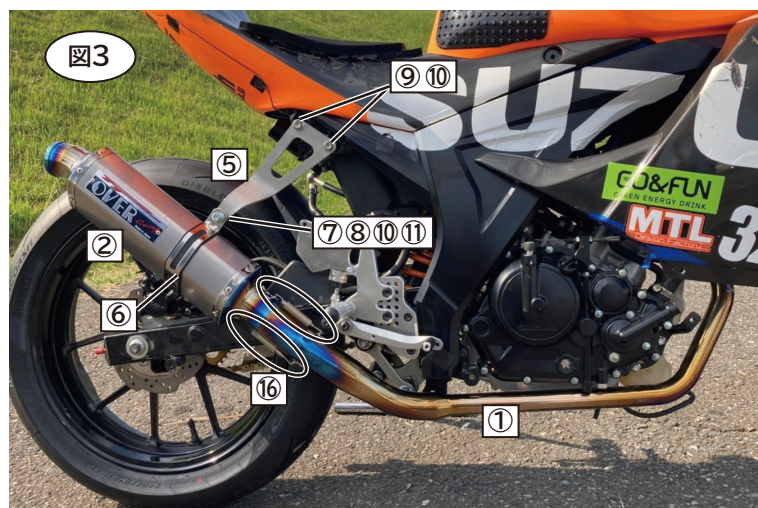
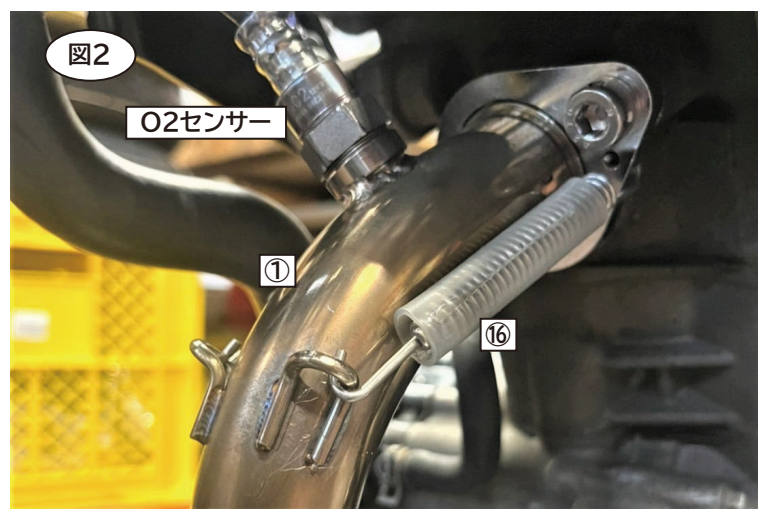
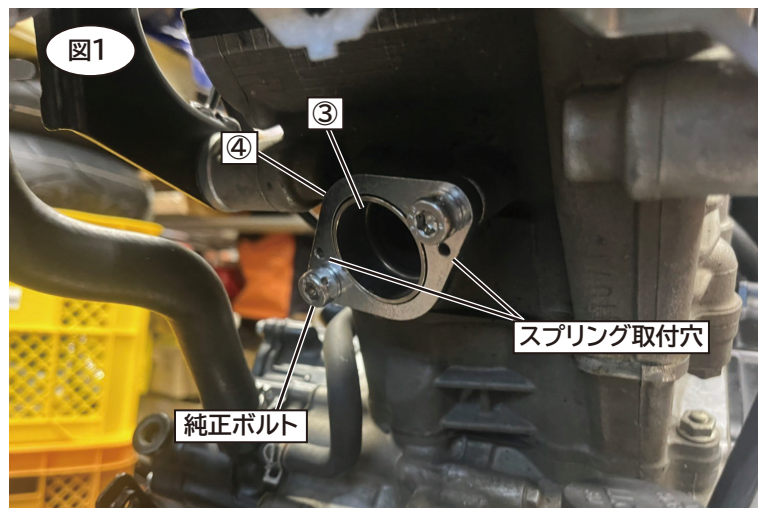
*マフラーと干渉する部分がある場合は適宜加工、調整を行ってください。
特に ABS 製のカウルは溶損の恐れがあります。マフラーと近い部分には断熱材等の使用を推奨します。

8. 各部の締め付け確認をします。

9. 作業後、マフラー各部をシンナーやパーツクリーナー等で脱脂洗浄してください。
油脂類が残っていると、変色や汚れが焼き付く原因になります。

参考締め付けトルク

M6: 5.9~9.8N・m (0.6~1.0kgf・m)
M8: 14~22N・m (1.4~2.2kgf・m)



* 図中番号は同梱パーツリストに対応しています。ご参照ください。

13-62-01/202210A2